

平成29年6月25日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(62回公演)報告
29.6.23 住宅型有料老人ホームはなぞの村

5月に公演のオファーが来て同施設へは2回目の訪問です。今日は現地集合です。玄関に立つと待っていたかのように職員の方の出迎えを受け、着替えの部屋に案内してくれました。この施設は「住宅型有料老人ホーム」で入所者はここに寝泊まりしている方々で、内部はまだ新しい施設でした。 予定では2時からの公演ですが、時間前には既に会場内に30人程の皆さんと職員の方が集まり、大きな拍手を受け会場に入りました。

まず松本施設長さんから我々の紹介をしてもらい、早速舛田さんの「南京玉すだれ」の演技から始まりました。今日のお客様は皆さん元気で、演技がはじまると、ほとんど全員の方が、口唄のテンポに合わせて体を動かし手拍子して楽しそうでした。

それが終わり改めて各人の自己紹介をしたのち、「玉すだれ」の動き、全国に広まった経過などをお話してクイズコーナーに移りました。ここでは「頭の語に『南京』とつく物にどんな品物がありますか。」という問題に「南京結び」という答えが帰ってきました。驚きです。私も知りませんでした。その外「南京虫」「南京豆」「南京錠」などの答えが返ってきました。その後「きよしのズンドコ節」をやり、次は「玉すだれ」の体験コーナーです。一人一人手に取って触れてもらい、大きく開いた状態で写真に収まっていました。「サザエさん体操」をやり、最後の「東京五輪音頭」で公演を終了しました。その後松本施設長さんから「全員で写真を撮りましょう」という提案があり、国旗を持ち、ハイビスカスのレイをかけ、全員最良の顔で記念写真撮影をして手を振って会場をあとにしました。





